



# つくば市記者会 御中

発信日：平成31年 4月 26日（金）  
発信元：つくば市政策イノベーション部 G 2 0 大臣会合推進室

■取材依頼    □周知依頼    □募集告知    □その他

G 2 0 茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合開催記念

「サイエンスとアートの『共生』について考える」講演会と  
「ギャラリーツアー」を行います。



6月8日・9日、G 2 0 茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合が、つくば国際会議場で開催されます。世界各国から1,000名規模の参加者が集まる大臣会合を契機とし、筑波研究学園都市の創造性や多様性、文化的成熟といった都市の魅力を国内外に発信するため、研究者とアーティストが、つくばと所縁の深い芸術分野「メディアアート」を素材とした作品制作事業「つくばサイエンスハッカソン」を実施しました。

作品の一般展示に先立ちまして、作品・制作者の紹介、講演会及びギャラリーツアーを開催いたしますので、今後のサイエンスとアートの「共生」の可能性を考えるシンポジウム取材いただきますようお願いいたします。

- 1 日時 令和元年 5月 9日（木） 14時30分開会（14時 受付開始）
- 2 場所 筑波学院大学 2階大教室（つくば市吾妻 3－1）
- 3 内容 ①講演「メディアアートの聖地つくば」  
②パネル・ディスカッション「研究学園都市の可能性と今後の方向性」
- 4 講師 ①岩田洋夫氏（筑波大学システム情報系教授）  
②江渡浩一郎氏（国立研究開発法人産業技術総合研究所主任研究員）ほか、つくばサイエンスハッカソン作品制作者
- 5 ギャラリーツアー パネル・ディスカッション終了後、さくら民家園に移動し実施します。
- 6 主催 つくばサイエンスハッカソン実行委員会
- 7 後援 つくば市、G 2 0 茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合推進協議会
- 8 駐車場 最寄りの「北 1」、「北 2」駐車場を御利用ください。※筑波学院大学内の駐車場の御利用はお控えください。
- 9 その他 取材にあたっては、別紙「出欠表」の提出をお願いいたします（無料駐車券を御用意いたします）。



出欠表



つくば市政策イノベーション部 G20 大臣会合推進室 行

FAX : 029-868-7640

E-Mail : g20tkb4@city.tsukuba.lg.jp

1 つくばサイエンスハッカソン講演会に

御出席 ・ 御欠席 (どちらか一方に○をお付けください)

2 随 行

座席 : 要 ( ) 名 ・ 随 行 な し

3 ギャラリーツアーに

御出席 ・ 御欠席 (どちらか一方に○をお付けください)

4 駐車券の利用

要 ・ 不要

5 ご連絡先

御住所 :

御所属・役職・御芳名 :

御連絡先 :

【会場・駐車場案内図】



【問合せ先】

つくばサイエンスハッカソン実行委員会事務局

つくば市政策イノベーション部

G20 大臣会合推進室 前田

〒305-8555 つくば市研究学園 1-1-1

TEL 029(883)1111 内線 5241

FAX 029(868)7640

E-Mail g20tkb4@city.tsukuba.lg.jp

G20 茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合開催記念事業  
科学技術とアートの融合 つくばサイエンスハッカソン 概要説明

1 つくばサイエンスハッカソンとは

G20 茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合開催を契機とし、筑波研究学園都市の創造性や多様性、文化的成熟といった都市の魅力を国内外に発信することを目的に、研究者とアーティストが、つくばと所縁の深い芸術分野「メディアアート」を素材とした創作活動を協働して行う事業です。ハッカソンは3日間実施し、5月に一般展示を行います。

【ハッカソンスケジュール（実施済）】

ハッカソンDAY1：3月2日（土） アイディアソン、チームビルディング

ハッカソンDAY2：3月17日（日） プロトタイピング

ハッカソンDAY3：4月7日（日） 作品発表会

【展示：（会場）さくら民家園（つくば市吾妻2丁目7番地5 中央公園内）】

5月10日（金）～19日（日）10時～18時（最終日は16時まで）



2 コンセプト

つくば市は、過去から先人たちの努力により守られ創られてきたまちを、敬意と感謝をもって未来の世代に継承し、持続可能な発展を目指しています。それは、「生命」の繋がりを脈々と受け継ぐことでもあります。

G20 貿易・デジタル経済大臣会合を契機とするつくばサイエンスハッカソンでは、デジタル技術を活用しながら生命の強さ、美しさ、尊さを表現することで言語を越えた共感を生み出します。また、研究者の成果を素材に生命を表現することで、科学技術とアートの融合により、研究学園都市としての更なる発展へと繋げていきます。

3 作品制作テーマ

**Holobiont(ホロビオンT)**：進化論学者リン・マーギュリスによって1991年に提唱された概念。複数の異なる生物が共生関係にあって不可分な一つの全体を構成している状態のこと。

4 参加研究者



(左から)

望山 洋氏（筑波大学 システム情報系 准教授（ソフトロボット学））

大森 裕子氏（筑波大学生命環境系 助教（生物地球化学、海洋物質循環））

芝原 暁彦氏（AIST ベンチャー地球科学可視化技術研究所所長（古生物学））

郡司 芽久氏（国立科学博物館 日本学術振興会特別研究員 PD（解剖学、形態学））

## 5 アーティスト



(左から)

くろやなぎてっぺい氏 (企画、映像、音楽)

齋藤 帆奈氏 (現代美術作家)

川崎 和也氏 (ファッションデザイナー、デザインリサーチャー)

GADARA (清水 淳一氏 (リーダー) ほか5名、インタラクティブデザインユニット)

## 6 アドバイザー



(左から)

岩田 洋夫氏 (筑波大学システム情報工学研究科教授)

江渡 浩一郎氏 (国立研究開発法人産業技術総合研究所主任研究員、ニコニコ学会β交流協会会長、メディアアーティスト)

## 7 講演会・パネル・ディスカッション・ギャラリートour

【日時】 5月9日 (木) 14:30~18:00 (開場 14:00)

【会場】 筑波学院大学2階大教室 (つくば市吾妻3-1)

【内容】 ①講演「科学技術と芸術の融合がもたらす価値について」

②パネル・ディスカッション「研究学園都市の可能性と今後の方向性」

③懇親会 (17:00~18:00)

【講師】 ①岩田洋夫氏

②江渡浩一郎氏ほか、つくばサイエンスハッカソン作品制作者

【ギャラリートour】 パネル・ディスカッション終了後、さくら民家園に移動し実施。

## 8 その他イベント案内：メディアアート制作体験イベント「Media Art eXperience」

【日時】 5月11日 (土)・12日 (日) 11:00~17:00

【場所】 つくばエキスポセンター、中央公園水の広場、市民ギャラリー

【対象】 小・中・高校性 (10歳~18歳)

【内容】 ARドローイングや3Dペン体験など、VRやARなどの最先端テクノロジーを用いた「メディアアート」の制作体験や閲覧ができます。

以上

# TSUKUBA

# SCIENCE

# ART

科学とアートの共生。

ホロビオント

G20茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合開催記念

# EXHIBITION

つくばの科学技術とアートが出会う作品展

2019.5.10[金] - 19[日]

さくら民家園 入場無料

つくばエクスプレスつくば駅から徒歩5分

# サイエンスとアートが溶け合う作品展

つくば市は日本の科学技術の中核を担うべく、大学・研究機関を集積させてつくられた街です。人口約24万人のつくば市に、1万人以上の研究者が様々な分野の最先端科学技術を開発しています。また、つくば市は著名なメディアアーティストを輩出する筑波大学も擁しています。今回、つくば市在勤の4人の研究者と4組のアーティストがそれぞれチームとなり、「共生」をコンセプトに、研究者の研究内容をデジタルテクノロジーを駆使したアートで表現する「つくばサイエンスハッカソン」を開催しました。2か月間の制作期間の中で、「異なる生物たちとの共生関係」をそれぞれの視点で表現した4つの作品を、つくば市の古民家(さくら民家園)で展示します。科学とアートの融合による新しい作品を是非、会場でお楽しみください。

## つくばサイエンスハッカソンとは

筑波研究学園都市の創造性や多様性、文化的成熟といった都市の魅力を国内外に発信することを目的に、つくばと所縁の深い芸術分野「メディアアート」に関連した創作活動を研究者とアーティストが協働して行う事業。今回、作品制作のテーマとして設定したキーワードは「ホロビオント(holobiont)」。

ホロビオントとは進化論学者リン・マーギュリスが提唱した複数の異なる生物が共生関係(symbiosis)にあり、不可分の一つの全体を形成している状態のことを指した言葉です。このホロビオントをアイデアの源泉とし、研究者とアーティストという異なる言語をもつ両者は対話、試行錯誤を繰り返し、最終的に4つの作品を生み出しました。

## 開催概要

## TSUKUBA SCIENCE ART EXHIBITION つくばの科学技術と、アートが出会う作品展 2019年5月10日(金)~19日(日)

【会場】 さくら民家園

【住所】 茨城県つくば市吾妻2丁目7番地5(中央公園内)

つくばエクスプレスつくば駅から徒歩5分

【時間】 10:00~18:00(最終日の5/19は16:00まで)

【入場料】 無料

【URL】 [https://awrd.com/award/tsukuba\\_exhibition2019](https://awrd.com/award/tsukuba_exhibition2019)

【お問い合わせ】 つくば市役所 政策イノベーション部 G20大臣会合推進室

TEL 029-883-1111(平日午前8時30分~午後5時15分)



※近隣の有料駐車場をご利用ください



公式サイト



つくば市特設ページ

## 展示作品・製作者



全滅する気がないなら、交雑せよ  
An Invitation to Assimilation,  
if not Annihilation

- ・芝原 晴彦 | AISTベンチャー地球科学可視化技術研究所所長/明治大学サービス創新研究所研究員(古生物学)
- ・郡司 芽久 | 国立科学博物館 動物研究部脊椎動物研究グループ日本学術振興会特別研究員PD(解剖学、形態学)
- ・森 健人 | 国立科学博物館 科学系博物館 イノベーションセンタープランナー/理学博士(解剖学、形態学)
- ・川崎 和也 | ファッションデザイナー/デザインリサーチ
- ・太田 知也 | デザインフィクションライター/エディトリアルデザイナー
- ・佐野 虎太郎 | スペキュラティブファッションデザイナー



Mammalianism Light

- ・郡司 芽久 | 国立科学博物館 動物研究部脊椎動物研究グループ日本学術振興会特別研究員PD(解剖学、形態学)
- ・森 健人 | 国立科学博物館 科学系博物館 イノベーションセンタープランナー/理学博士(解剖学、形態学)
- ・GADARA | インタラクティブデザインユニット
- 清水 惺一
- 柳原 一也
- 竹腰 美夏
- 油木田 大祐
- 土屋 慧太郎
- 中村 開



内なる海は開かれる  
The inner sea is opened

- ・大森 裕子 | 筑波大学生命環境系 助教(生物地球化学、海洋物質循環)
- ・齋藤 帆奈 | 現代美術作家
- ・角谷 啓太 | エンジニア
- ・大西 義人 | サウンドエンジニア



Dying Robots

- ・望山 洋 | 筑波大学 システム情報系 准教授(ソフトロボティクス)
- ・くろやなぎてつべい | 企画/映像/音楽
- ・泉田 隆介 | テクニカルディレクター/デバイスエンジニア
- ・伊藤 篤紀 | 映像
- ・吉田 朋生 | エンジニア

## 主催挨拶

つくば市は、過去から先人たちの努力により守られ創られてきたまちを、敬意と感謝をもって未来の世代に継承し、持続可能な発展を目指しています。それは、「生命」の繋がりを脈々と受け継ぐことでもあります。

G20 茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合を契機とするつくばサイエンスハッカソンでは、デジタル技術を活用しながら生命の強さ、美しさ、尊さを表現することで言語を越えた共感を生み出します。また、研究者の成果を素材に生命を表現することで、科学技術とアートの融合により、研究学園都市としての更なる発展へと繋げていきます。



# MAX TOUR

“マックス・ツアー”

## Media Art eXperience for STUDENTS

先端テクノロジーによる | 今回は、VR（仮想現実）やAR（拡張現実）などを積極的に取り入れた制作体験会としました。

### メディア・アート制作体験会



<http://maxtua.com>

小・中・高校生向け（対象：約10～18歳）  
友達やご家族、おひとりでも楽しめます。

### 2日間だけの未来体験

質問です。キミの今いる場所は、どの現実？

### 5会場7ブース 同時開催！！

タイムテーブルは公式サイトをご覧ください。

2019 令和元年 5 MAY

11 土 12 日

11:00～17:00

つくばエクスプレスつくば駅近辺～  
つくばエキスポセンター間の5会場にて

入場料  
参加料  
無料 0

制作体験は  
先着順。  
観覧は自由です。  
※下記のスタンプラリーは  
制作体験しなくても、観覧  
のみでも参加可能です。



スタンプラリー  
7ヶ所を制覇で  
参加賞もらえる！  
抽選で豪華賞品が  
当たる！！

保護者  
の皆様

裏面にお伝えし  
たい情報がござ  
います。  
(みんなからも  
見せてあげてね)



G20 茨城つくば 貿易・デジタル経済大臣会合 開催記念イベント

企画：デジタルハリウッド STUDIO つくば  
共催：つくばサイエンスハッカソン実行委員会／つくば市、筑波大学、(公財)つくば科学万博記念財団、(公財)つくば文化振興財団  
後援：いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会実行委員会  
協力：デジタルハリウッド 大学・大学院、株式会社つくば電気通信、株式会社日宣メディックス、株式会社ユートピア、  
パルス株式会社、株式会社 ONZE、Studio GLAZE、Sound lynnTK、Neuron Creativity Tsukuba



|                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                  |                                                                                                                                                |                                                                                                           |                                                                                                           |                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>1</b> 先着 制作 体験</p> <p>at 市民ギャラリー</p> <p>「ロボットデザイナーと考える未来のシゴト」</p> <p>既存の職業と先端テクノロジーを融合させ、参加者と共に未来の可能性を創造します。こどもが仕事を創っていく時代です。</p> <p>星野 裕之（ほしのひろゆき）<br/>ロボットデザイナー、<br/>OTUA inc.、KANDA ROBOTICS 代表、<br/>デジタルハリウッド大学 准教授</p> | <p><b>2</b> 先着 制作 体験</p> <p>at 水の広場ステージ</p> <p>「空間に描く欲望、今現実となる」</p> <p>デジタルハリウッド大学生によるARドローイングのパフォーマンスとレクチャー</p> | <p><b>3</b> 先着 制作 体験</p> <p>at つくばエキスポセンター前 ブース A</p> <p>「空中に描く方法その2」</p> <p>3D ペンを使用するワークショップ。アクセサリなどの作品制作なども。<br/>(デジタルハリウッド STUDIO つくば)</p> | <p><b>4</b> 先着 体験</p> <p>ブース B</p> <p>「Urban Coaster」<br/>超高速ジェット・コースター型体験 VR アトラクション<br/>(株式会社ユートピア)</p> | <p><b>5</b> 先着 体験</p> <p>ブース C</p> <p>「誰でも VTuber」<br/>簡単なカメラを使って VTuber を体験。違う自分になります。<br/>(パルス株式会社)</p> | <p><b>6</b> 同時開催</p> <p>at さくら民家園</p> <p>メディアアート作品展示<br/>4 組の研究者とアーティストから生まれた作品の数々、是非会場にてご覧ください。<br/>主催：つくばサイエンスハッカソン実行委員会</p> | <p><b>7</b> 同時開催 先着 体験</p> <p>at イノベーションプラザ</p> <p>つくばフェスティバル「eスポーツ対戦&amp;体験会」<br/>今回の対象ソフトは FIFA19。対象者は基本的に経験ある方。1 名様ずつの参加となります。優勝者にはステキなプレゼントをご用意しました。<br/>主催：デジタルハリウッド STUDIO つくば</p> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



スタンプラリー  
スタンプは各ブースの近辺に設置してあります。どの順番でも OK です。



スタンプを7つ  
そろえて総合受付へ！  
詳しくは裏面へ▶

※写真等は全てイメージです。

